

子どもの姿	ねらい	行事	長時間保育	地域との関わり	自己評価
<p>十分に体を動かして遊び満足感を味わっている。その為全体的に落ち着いた生活を送ることが出来ている。様々な遊びを通して自分の考えや友だちの考えを遊びに取り入れる事で遊びの幅が広がり更なる遊びの楽しさへと繋がっている。生活の流れを理解し行動出来ている。友だち間のトラブルはみられるが、その都度互いに話をし互いに納得できるように配慮している。少しずつ言葉での解決も出来る様になると良い。</p>	<p>□一日の生活が分かり、身の回りの事など次への行動へと向かおうとする。 □友達と一緒に生活や遊びを楽しむ中で、自分の思いや意見を言葉で表現し、互いの気持ちを知る。 □春の草花や小動物に興味関心を持つ □自分の思いやイメージした事を体で表現したり、自由に描いたり作ったりして楽しむ。</p>	<p>□クラス懇談会 □幼児集会 □避難訓練 □英語で遊ぼう</p>	<p>□落ち着いた雰囲気の中で好きな遊びを楽しみながら過ごせる様にする。</p>	<p>□地域に出かけ地域の事を知ったり地域の公園の面白さを発見したりする</p>	<p>活動や、時間帯によって落ち着かない時間帯が出てきた為、活動と活動の間にクールダウン出来る時間を設ける事で一度落ち着き次の活動へ移る事が出来る事もある。遊びや食事、片付けなど一つ一つの活動に対して時間がかかっても最後までやり遂げる事が出来る様にした。子どもが主体的に生活する事の第一歩につながると良いと考えている。</p>
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り	
<p>養護生・情(教育)・健・人・環・言・表</p> <p>□気温や遊びに合わせて、衣服の調節を行う。 □手洗いうがい水分補給の必要性がわかり進んで行く。 □生活や当番活動の決まりをみんなで決めたり確認し守ろうとする。 □遊具や用具の使い方を考え安全にも気を付けて遊ぶ。 □色々な運動に興味を持ち、体を動かしたり、自分たちでルールを作ったりしながら集団遊びを楽しむ。 □自分の思いや意見、経験したことを友達や保育士に話し、相手の思いを聞く事で、気付いたり受け止めたりしようとする。 □春の草花を見付けたり、摘んだり、虫などを見付けて興味関心を持ち観察する。 □友達と一緒に飼育物の世話をしたり、夏野菜や花の栽培活動を行いながら興味関心を持つ。 □様々な素材を使って描いたり作ったりする事を楽しむ。 □友達と一緒に唄ったり、リズム遊びをする事を楽しむ。</p>	<p>□保護者には半袖、薄手の長袖の準備をしてもらいかパン又は衣類籠の中に入れてある状態にする。 □泡せっけん、ペーパータオル等がいつでも使える状態にしておく。 □先の行動の見通しが持てる様に週間の予定を記入しみんなで共有できるようにする。 □玩具の種類が十分そろっているか子どもの遊ぶ様子を見ながら確認しておく。 □子どもの遊びの様子を見ながら室内外の環境を工夫する。 □会話を楽しんだり互いの話を聞いたりする時間を設けるようにする。 □見て、気づき感じた事を調べられる様に図鑑などを準備しいつでも見る事が出来る様にする □見つけた虫や草花を集められたり飼育出来る様にビニール袋や飼育ケースの準備をしておく。 □飼育に必要な道具やえさなどを揃えておく。 □様々な素材を準備しておくことでイメージした物を描いたり作ったり出来る様にする。 □伸び伸びと体を動かしながらリズムや運動遊びが出来る様な場所や時間を設ける。</p>	<p>□手洗い、うがい衣服の調節などを確認し、気付かない子に対しては声を掛ける様にする。 □日々の活動や行事、当番活動など見通しを持って参加出来る様に前日や朝の会などで流れを伝える様にする。 □遊具や道具の使い方をみんなで話、共通した使い方が出来る様にする。 □皆でルールを決める際には自分の思いも言えるように仲立ちとなり、決めたルールを共有しながら楽しめる様に見守る。 □見つけた草花や虫の様子に気づき感じた事を話したり新たな遊びに発展できるようにする。 □戸外に出た時は交通ルールを意識出来る様に声を掛ける。 □飼育物の変化や花や野菜の成長に気づき新しい発見も出来る様世話を一緒にしながら育て方を確認し合ったりする。 □作品の出来あがる過程も楽しみながら手伝ったり励ましたりする中で出来た喜びを味わえる様にする。 □ピアノを弾く速さなどに気を付けながら子どもがリズムを取りやすくする。運動遊びに見本をみせたりする。</p>		<p>□気温が高い日に長袖を着て登園する子どもの姿も見られる。暑いかなの確認を行い「あつい」と言う子どもには半袖に着替える等の提案を行った。 □水分補給の声掛けを行っていると次第に自分たちで進んで水分を補給する姿が多く見られるようになった。その中で、「先生お茶飲んでいい？」と声を掛けて来る子どもの姿が気になり「せんせいに『聞かなくてもいいよ』と声をかける。 □当番活動は、子どもの中には当番を意識している様で、給食のテーブル拭きなどをお願いすると今日の当番は何グループなのか確認し声を掛けて来る姿が見られる。 □遊具の使い方を少し見直し、鉄棒に座るなどの姿はなくなった。引き続きルールを守りながら遊べるようにしていく。 □遊びを始める前にルールを決めると決まって同じ子が発言する為他の子が意見を言えない事もある。皆で決める事を伝えながら皆の意見を上手く拾いながら進めていきたい。 □男女関係なく虫に興味を持つ子が多い。分からない事があると誰かが図鑑を持ち出し、調べる事から始まる。 □自分たちで植えた植物への水やりを進んで行う子どもの姿も見られる。その他の子も声を掛けると興味を示し、水をやったり、植物の花が咲いた、大きくなった等の変化に気づき子ども同士伝え合ったり、保育士につたえて来る。 □様々な素材を使って製作をする事が好きで外遊びの時もテラスにテーブルをだし製作を行う。自分で考え必要な道具があれば保育士に訴えて来る。 □歌を唄う事が好きで元気よく歌っている。色々な歌を唄いながら好きな歌が見つかるといい。</p>	